

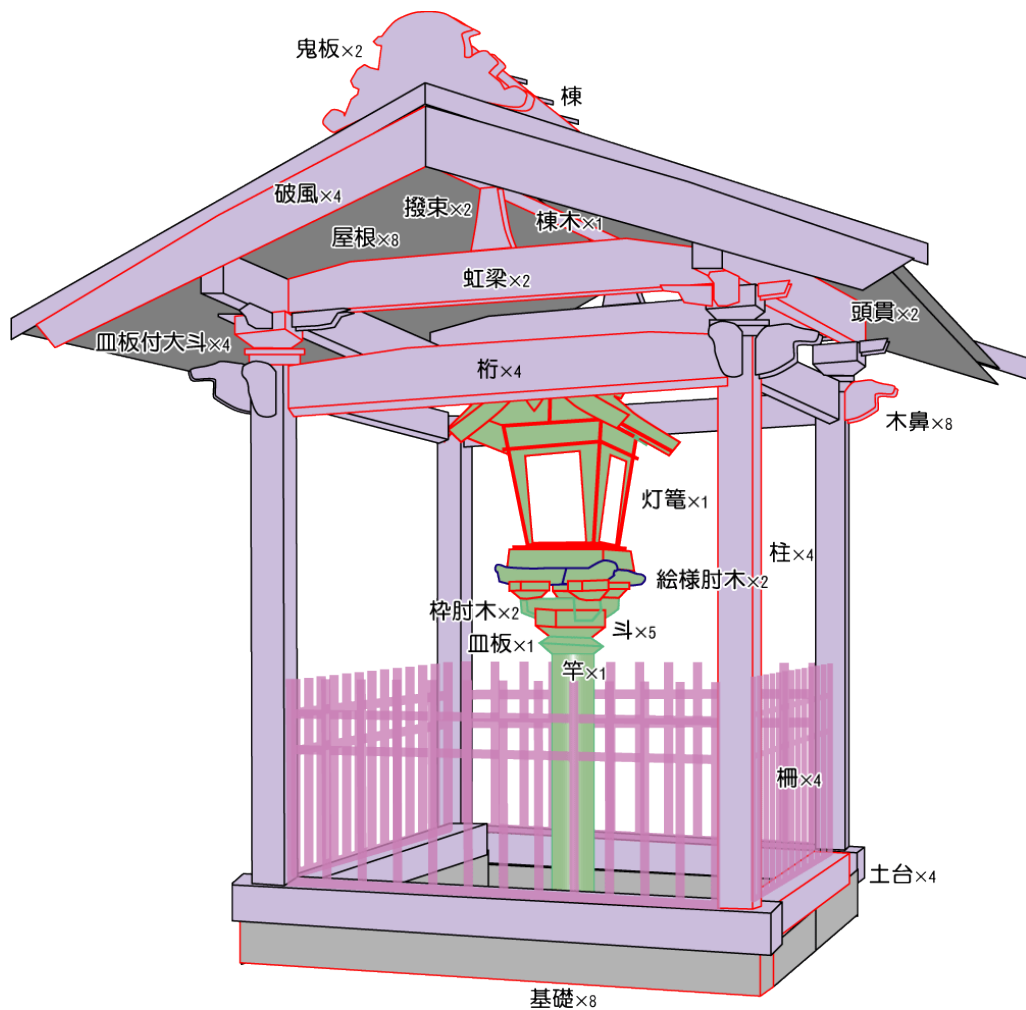
タイトル	秦野市指定重要文化財に指定 鶴巻下部大山灯籠行事	
When (いつ)	6月23日(教育委員会議で文化財指定を議決) 7月25日 午後4時から組み立て開始	
Where (どこで)	<p>鶴巻地区で伝承されている「鶴巻下部大山灯籠行事(つるまきしもぶおおやまとうろうぎょうじ)」が、このたび秦野市指定重要文化財に指定されました。</p> <p>江戸時代中期に広まった大山阿夫利神社に参詣する「大山詣で」。大山灯籠はその道中に立てられ、参詣者の「道しるべ」となっていました。</p> <p>鶴巻下部大山灯籠行事は、毎年鶴巻第一自治会館(秦野市鶴巻南4丁目8-2)敷地内に地域住民で組織する鶴巻下部大山灯籠保存会(会員28人・久保寺保美会長)が、大山詣ででにぎわった「夏山」と呼ばれる期間に大山灯籠を組み立て、灯明をともしものです。</p> <p>行事は7月25日に、灯籠とそれを風雨から守る覆屋(おおいや)を立て、8月18日に解体。この間、毎晚会員が順番で灯籠に火をともします。大山灯籠の始まった時期は不明ですが、灯籠の竿部に「明和6年(1769年)建立、文政5年(1822年)再建」と築造に関する内容が刻まれています。</p>	
Who (だれが)		
What (なにを)		
How (どのように)		
Why (なぜ)	<p>行事は7月25日に、灯籠とそれを風雨から守る覆屋(おおいや)を立て、8月18日に解体。この間、毎晚会員が順番で灯籠に火をともします。大山灯籠の始まった時期は不明ですが、灯籠の竿部に「明和6年(1769年)建立、文政5年(1822年)再建」と築造に関する内容が刻まれています。</p>	
過去の実績	昭和52年7月に「瓜生野盆踊り」を指定した以来38年ぶりの無形文化財の指定。市指定重要文化財の中で無形文化財は、「瓜生野百八松明」「瓜生野盆踊り」に次いで3件目。	
今後の取組み	7月中旬を目途に、大山灯籠の組み立て場所である鶴巻第一自治会館敷地内に解説案内板を設置します。	
問い合わせ	教育部生涯学習課文化財担当 担当：霜出 電話0463(87)9581	



鶴卷下部大山灯籠 (構造)

【覆屋】

鬼板	2点
棟	1点
破風	4点
屋根	8点
撥束	2点
棟木	1点
虹梁	2点
頭貫	2点
桁	4点
木鼻	8点
柱	4点
柵	4点
土台	4点
基礎	8点
合計	54点



【灯籠】

灯籠	1点
繪様肘木	2点
斗	5点
枳肘木	2点
皿板	1点
竿	1点
合計	12点

鶴巻下部大山灯籠行事写真



灯籠建ての様子



完成した大山灯籠

鶴巻下部大山灯籠写真



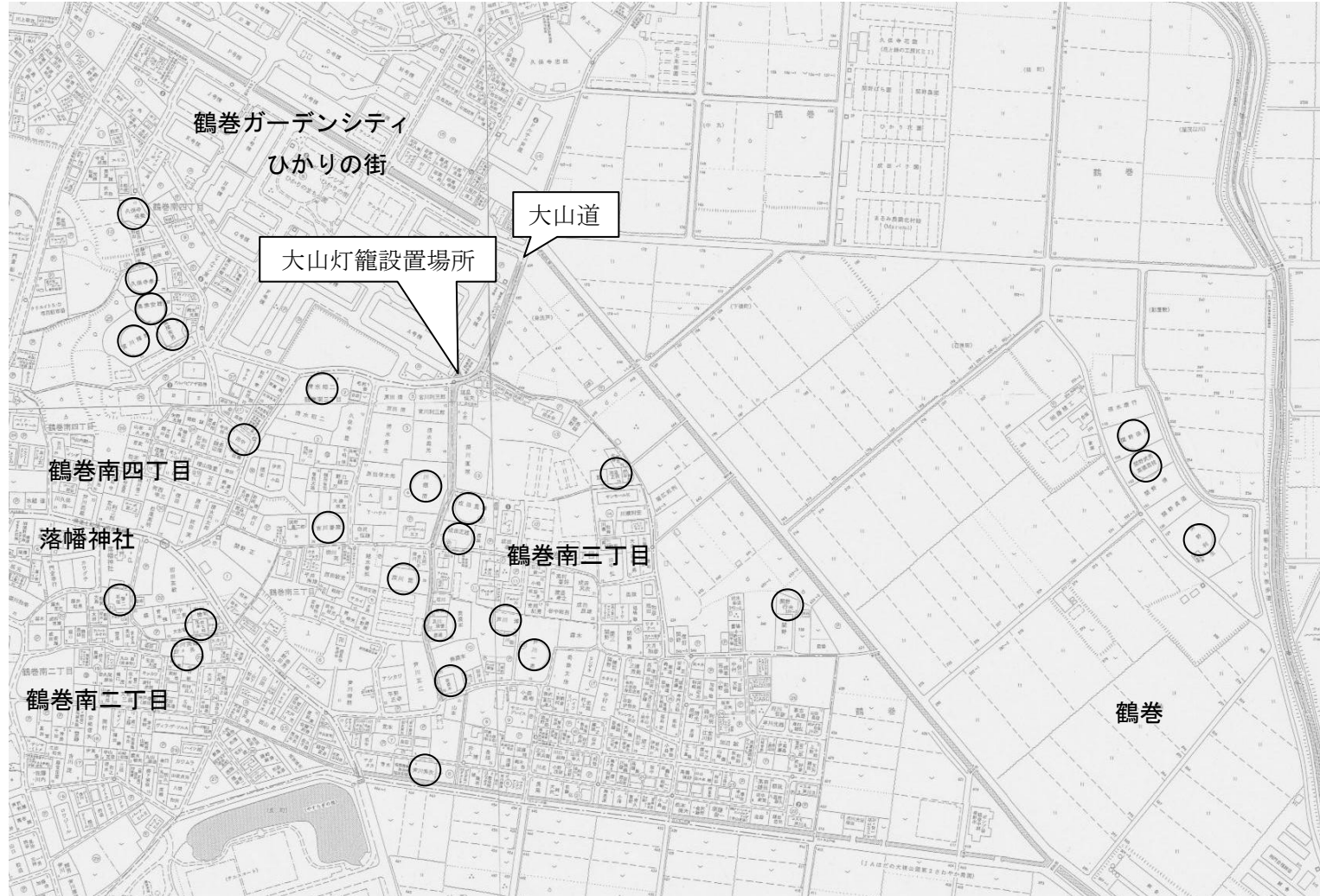
【平成 23 年（2011 年）】 秦野市教育委員会生涯学習課文化財班撮影



【昭和 30 年（1955 年）】 中郡西部視聴覚研究部が昭和 30 年に製作した視聴覚教材『私たちの郷土 大根地区』「27 阿夫利の御神灯」より

鶴巻下部大山灯籠位置図（鶴巻南四丁目8番2号鶴巻第一自治会館敷地内）

平成27年3月1日



○ 保存会会員宅

平成25年度版明細地図に加筆

資料 1